

7.16

株式会社シナジー研究所 主催セミナー

システム開発と保守 の見える化

開催日：2009年7月16日(木)
於：東京国際フォーラム

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
この度弊社では、「システム開発と保守の見える化」と題したセミナーを開催する運びとなりましたので、謹んでご案内申し上げます。

昨今、業界を問わず経営、業務、そしてプロジェクトの「見える化」が必要と言われております。IT業界もその例外ではありませんが、見えにくいシステム開発と保守については、そのコストと効果を見える化するための決定打となる手法が存在しないのが実情です。

このような状況の中、株式会社シナジー研究所では開発現場に負担をかけることなくデジタルな成果物に基づいて、システムの構造に関する情報や開発と保守に費やされている作業量を推定し、それをステークホルダー(利害関係者)に対してわかりやすく提示する手法を開発いたしました。

本セミナーでは、弊社代表取締役社長 依田 智夫が、この手法についてツールを含めて詳しくご紹介すると共に、講師に『株式会社サイバー・コミュニケーションズ プラットフォーム戦略本部 AMP戦略企画部長 宮一 良彦様』をお招きして、成功例についてお話をいただきます。

株式会社サイバー・コミュニケーションズ様は、開発と保守に関する情報にユーザーの利便性を示す指標を加えて、反復的な情報システム化投資の目安として大いに活用されています。ユーザー企業が今後システム開発会社に期待するところを語っていただければと思います。

ご多用中とは存じますが、ぜひご出席くださいますよう、よろしくお願いいたします。

敬具

【開催要項】



開催日： 2009年7月16日(木)
開催時間： 14:30-17:00(14:00開場)
開催場所： 東京国際フォーラム G508号室
東京都千代田区丸の内3-5-1
TEL:03-5221-9040
主催： 株式会社シナジー研究所
参加定員： 24名
参加費： 無料
申込方法：裏面をご記入されてFAXあるいはE-mailにてご返信ください。

E-mail:synergy0716@event-bureau.com

URL:http://www.synergy-res.co.jp/mieruka/seminar/



【スケジュール】

時間	内容
14:30-15:30	<p>「システム開発と保守が見える化するための考え方と仕組み」 見える化のための手法は適用が容易であり、かつ提供される情報が誰にもわかりやすいものでなければ意味がありません。 シナジー研究所では、長年のプロジェクト・コンサルティングの経験を基に、これらの要件を満たしながら、システムの構造と開発作業量が見える化する仕組みを開発しました。この講演では、その前提となる考え方とともに、見える化の仕組みと、これまで確認された効果などを解説いたします。</p> <p>株式会社 シナジー研究所 代表取締役社長 依田智夫</p>
15:30-15:40	休憩
15:40-16:40	<p>「プロジェクトの見える化とコミュニケーション」 激しい経済環境の変化もあり、プロジェクトの管理や評価における「見える化」の重要性が再認識されています。 システムオーナー部門とシステム開発会社が互いのデータを同じフレームで確認し、コミュニケーションをとることで、現状を正しく認識しアクションを起こしていこうとする、私たちの取り組みをご紹介します。</p> <p>株式会社サイバー・コミュニケーションズ プラットフォーム戦略本部 AMP戦略企画部部長 宮一 良彦様</p>
16:40-17:00	質疑応答

【FAX申込:03-3545-3307】

【E-mail:synergy0716@ event-bureau.com】

御社名:

御部署名:

御役職:

御名前:

御住所:

TEL:

E-mail:

【お問い合わせ】

セミナー事務局 担当:横田 まい子

E-mail:synergy0716@ event-bureau.com



株式会社シナジー研究所

〒105-6027 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー27F

電話: 03-5404-8583 ファクス: 03-5404-8585

<http://www.synergy-res.co.jp>